1年 SS グローバル教養 I (国語) 学習指導案

授業者 国語科教諭

1 日 時 令和元年6月26日 水曜日 第5時限

2 場 所 1年生普通教室

3 学 級 普通科1年生(40名)

4 使用教材 (プリント)

5 単元の目標 (1/2 時) 4 コマ漫画や文章等を使い、原因と結果のつながりを正しく把握したり、意見と理由のつながりの明確さを確認したりすることで、論理的な考え方、論理的な主張の仕方を学習する。

(2/2 時) 個人研究・発表のながれを理解し、与えられた問題提起をもとに論理的な思考を深めることができる。

6 単元の指導計画

時数	時間	学習内容と学習活動	指導上の留意点
1/2	導入 (10分)	・SS グローバル教養 I の国語分野におけるねらいを確認する。 ・4 人ずつ 10 班をつくる。	・1 年後期の探究活動と関連させて説明する。
	展開① (25 分)	プリント「4 コマ漫画の並べ替え」	・なぜその順番になるのかについても話し合いながら行うように指示する。
	展開② (7分)	プリント「文章の並べ替えに挑戦」	・論理的であるためには、矛盾がないこと、 つながりが明確であるということが大切 であることを確認する。
	展開③ (10分)	プリント「主張と理由について考えよう」	・接続詞や助詞にも注目させる。
	展開④ (8分)	プリント「アイデアマップについて」	・ここまでの流れで時間が足りない場合、アイデアマップの取り組みは次の授業で行う。
	まとめ (5分)	・本時の内容を振り返る。 ・本時の感想を記入する。	・既に野外学習時に行っているので、それが 探究活動にも使えることを説明する。
2/2	導入 (5分)	・国際科学科、普通科ごとの研究のながれを理解する。・4人ずつ10班をつくる。	・単なる調べ学習ではなく、根拠を明確にして自身の主張を発表できるようになることが重要であると理解させる。
	展開 (55分)	プリント 「高校にも給食制度を導入すべきか」 1、主張を支える根拠	・各項目について、話し合い4分、発表6分 で区切る。 ・代表者を指名し発表させる。
		2、調べる項目 3、アンケート対象者と方法 4、予想される反論	・他の意見がある場合は挙手で発言させる。・隣の班とプリントを交換させ、書かれている反論をもとに対策を話し合わせる。
	まとめ (5分)	・本時の内容を振り返る。 ・本時の感想を記入する。	・プリントを回収する。